

11002 鋳物業における年齢別事故の型別死傷災害発生事例数（2006-2017年）

		1	2	3	4	5	6	
		19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
1	墜落・転落		7	12	16	20	27	82
2	転倒	1	3	12	14	25	10	65
3	激突	2	7	6	3	17	6	41
4	飛来・落下	7	40	45	42	51	28	213
5	崩壊・倒壊	2	8	8	9	9	6	42
6	激突され	2	10	9	11	13	14	59
7	はさまれ巻き込まれ	6	66	86	70	62	38	328
8	切れ・こすれ	1	11	12	16	11	10	61
9	踏抜き		2		1			3
10	おぼれ							
11	高温・低温物との接触	1	33	26	30	26	12	128
12	有害物との接触		3	4	1	3		11
13	感電		1		2			3
14	爆発			1	1	2		4
15	破裂							
16	火災			1	1			2
17	交通事故（道路）	1	1					2
18	交通事故（その他）							
19	動作の反動無理な動作		8	17	11	8	6	50
90	その他			2		3		5
99	分類不能							

	計	23	200	241	228	250	157	1,099
--	---	----	-----	-----	-----	-----	-----	-------

事例数に2011年の東日本大震災の災害事例は含まれていない。死傷災害全数の約1/4の抽出事例数である。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to https://www.jisha.or.jp/international/topics/202207_09.html